



増林地区コミュニティ推進協議会のシンボルマークです。

コミュニティ 川のあるまち

2008 平成20年

3.31

ましばやし

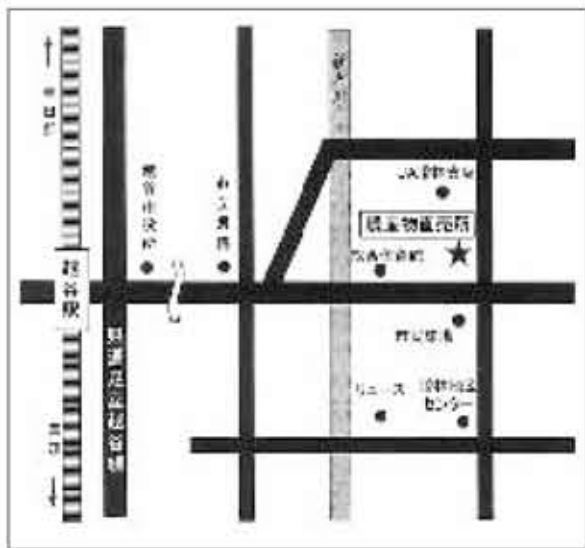
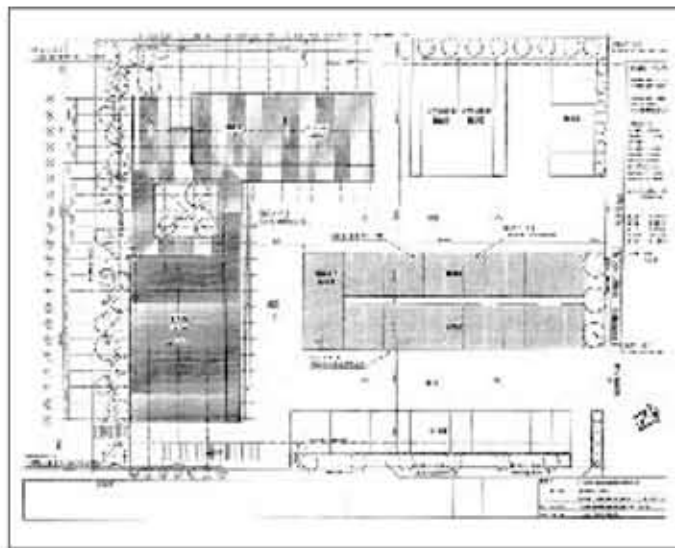
No. 27 コミ協だより

増林地区コミュニティ推進協議会ホームページのURL http://homepage3.nifty.com/mashibayashi_comi/index.htm

発行/増林地区コミュニティ推進協議会 ☎343-0011 越谷市増林3丁目4番地1号 増林地区センター内 ☎962-2855

十一月に農産物直売所オープン!

J A 越谷市が運営します、農産物直売所が平成二十年十一月二十九日(土)、増林にオープンします。場所は、J A 増林支店の東側でJ A 出荷所の跡地に出来た。六月まで現在ある建物を撤去し、七月から工事に入ります。建物、売り場、バックヤード、事務所等です。総面積は三百五十七、八一平方メートルです。駐車場は大型車両も含めて四十八台の駐車スペースがあります。



現在、直売所は蒲生と赤山町にあります。新しくオープンする直売所は、この二ヶ所よりも大きく、いろいろなイベントも開くことが出来ます。食料自給率が四十パーセントを切り、輸入食品の安全性も問われ、安心して買物の出来る品物が少なくなってきました。そのような悩みを解消し、生産者の顔も判り、安全で安心な品物を提供してくれる所でもあります。増林地区の新しい名所となることと思います。

自治会紹介

上組一區自治会

上組一區自治会は、広大な水田地帯と古利根川に挟まれた地域で、現在の会員数は一三二世帯です。長い事自治会館がなかったため、会議・総会等で使用の場合は、護郷神社の社務所をお借りして行っていました。平成十八年に、長年だった夢の自治会館建設が始まり、平成十九年二月十一日に竣工式が行われました。自治会の役員、建設委員方々の御苦勞により、建設されたことを心より感謝致します。会館はバリアフリーも取り入れ、これからの時代に合った建物として完成しました。この会館が、コミュニティ作りの中心施設として役立つように願っています。

六月下旬に行われ、その日は田園の中にある神社がとも賑やかになります。七月中旬には子供たちが田んぼの中を太鼓をたたいて歩く虫追いの行事があり、十月には、くんち祭りがあります。自治会館前広場に、会員さんが水仙を植えたの咲く日を楽しみにしております。スポーツ活動では、ソフトボール・ビーチバレー等に参加、育成会の廃品回収、老人会や河川敷の缶拾い活動等行っています。平成十七年八月に越谷斎場が完成し、南越谷駅行きのバスが通るようになりました。地域を通っている県道平方東京線ですが、車も多く通り大変です。早く東埼玉道路及び浦和田線が開通するよう願っております。

春になり緑の大地に風が吹き渡り、トラクターが忙しく動きまわる、恵まれた地域に住んでいる事に、感謝致します。



▲新しくなった自治会館

祝成人

一月十三日(日) 強い風の中、東中学校体育館において出席者二九名・出席率七三・七%で式典が開催されました。(越谷市内成人対象者三二二二名・増林地区一七五名)

百木 瑛人

中学生のときには、毎日のように顔を合わせていた友達やお世話になった諸先生方に久々に会うことができました。僕は成人式副実行委員長として司会を務めさせていただきました。予定が合わなく、委員の集まりにもあまり参加することが出来ずぶつけ本番の式典になってしまったのですが、何の問題もなくスムーズに終ることができました。式典後の茶話会もビンゴゲームをしたり、中学卒業時に自分や親が書いた「二十歳への手紙」を受け取ったりと、とても楽しい時間を過ごすことができました。一生に一度しかない成人式は、僕にとって忘れることができない最高の思い出になりました。



中村 裕美

母校の門を五年ぶりにくぐり、言い表すことの出来ない気持ちになりました。当日、着物の自分を見た時は実感が湧かなく、他人事のように感じていました。しかし、門をくぐった時初めて「成人」とするという実感を持ちました。

私は実行委員をやらせて頂き、十ヶ月くらい活動してきました。全員の時間が合わない中、なんとか当日を迎え、無事式を終えることが出来たと感じています。今回、実行委員として人生においてかけがえのない時を過ごすことが出来ました。他の参加者とは異なった観点から式に参加し、また中心となって運営出来、とても充実した感に包まれています。二十歳という言葉はとても重いのだと思えました。十代の頃は、自身に責任を感じてなく、羽目をはずして多くの迷惑を掛けてきました。しかし、これからは大人の仲間入りです。自分自身に責任を持たなくてははいけません。この重い一歩をなんとか踏み出しました。二十歳だからといって無理に変化を求めず、自分らしく一歩ずつ成長していきたいと思えます。最後にありがとうございました。素晴らしい式を影から支えて下さいました役員の方々、地域の皆様感謝の気持ちを伝えたいです。本当にありがとうございます。皆様の期待に添えるよう努力していきます。

輝いてる卒業生

平成二十年二月十一日に行われた陸上の日本ジュニア室内大会女子棒高跳びで、平成十六年東中学校卒業の今野美穂さん（草加高校卒）が三メートル八十七センチの記録で優勝した。

今野さんは中学時代は体操部に所属し、高校入学後の新体操部に入学した。

その後、今野さんの身体能力に注目した陸上部の勧誘で棒高跳びを始め、休むことなく練習を重ね徐々に記録を伸ばしていった。高さを目標にするというよりも、絶えず「自己ベスト」を目標に練習に臨んできたという。

四月からは大学へ進学し新たな環境での練習となるが、目標を尋ねるとやはり「自己ベスト」を目指すという。

昨日より今日、今日より明日と日々前進していく今野さんの今後の活躍を応援していきたい。



十九年度をふり返って

総務企画部会

☆2007ときめきチャレンジまじやし十一月四日（日）参加者六〇〇〇名

今年で六回目を迎え、会場も新設の地区センターに移し、盛大に開催することができました。二十年度は、十一月二日（日）の予定です。

☆コミ協講演会「裁判員制度について」

一月二十七日（日）参加者四十三名

平成二十一年五月までに始まる「裁判員制度について」の講演会を行いました。会場から多くの質問があり、この問題への関心の高さがうかがえました。

☆視察研修会 三月九日（日）二十名参加

日立市の「鳩山学区住みよいまちをつくる会」の皆さんと、コミュニティの作り方について有意義な懇談会を持つことができました。



アングマー

おもしろい葉っぱ

見つけた！



東越谷在住のAさんが夫婦で散歩中に、こんな面白い葉っぱを発見しました。

気忙しい日々の中で「こんな顔」を見たら思わず微笑んでしまいますよね。

※沖縄地方で「アングマー」という祝事に使う、おじいさんのお面に似ているそうです。



ふるさと部会

さわやかウォーキング・13

十一月十日（土）に計画された「さわやかウォーキング・13」は残念なことに雨のため中止になりました。

参加申込みされた方は、十一月二十三日に収穫の大根を地区センターに取りにきていただきました。（葉書にて連絡）

抱え切れない大きな大根が記念となりました。

今回のさわやかウォーキング・14には、大勢の参加を今からお待ちしています。



ふれあい部会

花田地区ふれあい農園で、五月にさつま芋を植え、八月二十五日（土）に農体験希望者と用意された畝のくぼみにじゃが芋の種を植え付け、区画された中に大根の種を播きました。その後西瓜を頂き、大変喜ばれました。

十一月三日（土）の収穫祭には、約一〇〇人が参加し、土まみれになりながら楽しんで大根抜きをしました。採れた野菜で作った豚汁を頂き、大根・じゃが芋・さつま芋を手解散しました。

十一月四日（日）「ときめきチャレンジ」では、朝採り野菜が好評で即完売となりました。今回の参加をお待ちしています。



しあわせ部会

この一年も私共の各事業を例年同様、滞りなく終了する事が出来ました。

毎年大好評の年十回講座の「子育てサポート」今年度も二十五組の親子を迎え、楽しい時間を共にすごすことができました。

「コミ協サロン」は地区内五カ所で開催し、沢山の方に参加頂き高齢化社会に向かい、地域活動として大変意義のある事業となっております。

「やさしい介護事業」は「体にやさしい食事」というサブタイトルで、栄養士さんによる「健康な生活をおくるための食事の大切さ」のお話を聞いてから調理実習をしました。この事業は年齢制限がありませんので、どなたでも参加できます。

一年間地区在住の皆様、ありがとうございました。

地域安心部会

『増林地区防災マップ』を作成、地区内全戸に配布



地域安心部会では、地区住民の安心・安全な生活を守るため、増林地区防災マップを作成しました。

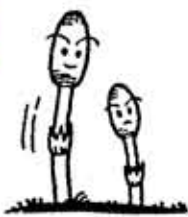
この防災マップは平成十八年から取り組み、マップの内容は、越谷市防災マップをベースとして、増林地区版としました。

平成二十年二月二十四日の越谷市と増林地区合同総合防災訓練を成功させるため二月一日付けで増林地区内居住者全戸一万一千世帯に配付しました。

編集後記

新方川や古利根川堤の桜も開花し、道行く人々を楽しませてくれる季節になりました。

増林地区センターも開館して、ちょうど一年がすぎました。広々とした会場で、ときめきチャレンジまじやし等の行事も充実したものになりました。今後の行事に皆さんの参加をお待ちしております。共に楽しみましょう。



(S・S)